

平成19年9月25日

淀川水系流域委員会 様

三重県伊賀市

西山甲平

上野遊水地及び川上ダムの早期完成を求める意見書

私たちは木津川上流に位置し、古来より洪水時には岩倉峡によって堰上げられるため、常に浸水被害を被ってまいりました。その度に狭窄部である岩倉峡の開削を要望し続けてきました。

しかし、昭和42年旧建設省が木津川下流の堤防が脆弱であるため開削せずその対策として、上野遊水地＋川上ダム＋河床掘削のいわゆる「三点セット」で上野地区における治水対策をするとの方針（約束）を示されました。

私たちは、度重なる浸水被害がなくなるのであればとの思いから、その約束を信じ上野遊水地に同意し、また、川上地区では先祖の土地から地区民全員が移転という苦渋の決断をし移転も終えたのであります。

川上ダムに代わる治水対策（代替案）については、既に遊水地掘削案・新遊水地案・水田活用案・ため池活用案等々十分検討され、何れの案も地権者の同意は得られる見込みがなく、また、莫大な費用が必要であり「三点セット」に勝るものはありません。

全国各地では、全く予期せぬ降雨による大災害が頻発しています。伊賀市においてもこのような災害がいつ起きるか分かりません。木津川上流地域で生活する私たちの生命・財産を守るため、上野遊水地の完成及び特に川上ダムについては未だ本体工事が着工されていませんので速やかに着工・完成をお願いします。